



## 50460-XNPD-KOSO 「PERFORMANCE DAMPER<sup>®</sup>」

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
本書をよくお読みになり、お取り付けくださいますようお願い申し上げます。  
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

### お取り付けの前に

- ・ 開梱後は、構成部品表を参照し梱包物に不足や破損がないことを確認してください。
  - ・ 取り付け前に、適合車種を確認してください。
- 〈適合車種〉  
VEZEL RS 6AA-RV5
- ・ 本製品の改造、取り付け不良、誤使用により発生した不具合や事故等について弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
  - ・ 「PERFORMANCE DAMPER/パフォーマンスダンパー」はヤマハ発動機株式会社の登録商標です。

製品についてのご質問やご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

株式会社 M-TEC 商品事業部  
〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11  
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121  
営業時間 10:00～12:00, 13:00～17:00 (土日・祝日・弊社指定定休日を除く)

## 安全上のご注意

取り付け作業および使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し説明しています。

### ⚠ 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

### ⚠ 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

### ⚠ 注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

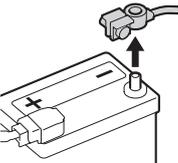
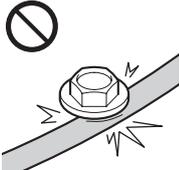
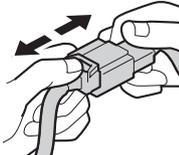
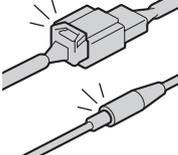
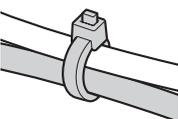
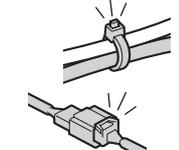
### アドバイス

車両または製品の故障や破損を防ぐためのアドバイス、知っておいていただきたいこと



禁止事項

## 電装作業に関するご注意

 <p>ショート防止のため、バッテリーのマイナス端子を必ず外すこと</p>	 <p>ボルトやナットを締め付ける際は、ハーネスを噛み込んだり、傷を付けないこと</p>	 <p>穴をあける際は、裏側の部品に傷を付けないこと</p>
 <p>断線やコネクタが外れる恐れがあるため、ハーネスを強く引っ張らないこと</p>	 <p>コネクタの接続を外す際は、コネクタ本体を持ってロックを外すこと</p>	 <p>コネクタやターミナル端子の接続は、ロックするまで確実に差し込むこと</p>
 <p>ハーネスはたるまないように固定し、結束バンドの余長をカットすること</p>	 <p>バッテリーのマイナス端子を接続する前に、取り付けに不良がないことを再度確認すること</p>	 <p>作業完了後、車両のランプやワイパー等の電装システムが正常に作動することを確認すること</p>

## ■ 取り付け作業者および使用されるお客様へのご注意

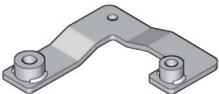
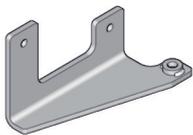
### ⚠ 警告

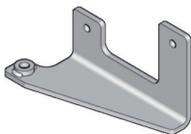
- ・ パフォーマンス ダンパーが事故や接触により破損や変形した場合は、ただちに交換するか取り外してください。そのままの状態での走行は、事故発生の原因となる恐れがあります。

### アドバイス

- ・ 本製品の取り付け、純正部品の取り外しおよび取り付けは、サービス マニュアルと本書に従ってください。また、作業はホンダ ディーラーや自動車整備工場で行ってください。
- ・ パフォーマンス ダンパーのロッド部は伸縮や回転をさせないでください。また、ブーツ部を持ったり、ずらしたりしないでください。
- ・ ボルトおよびナットの締め付けには、寸法に合った工具を使用して確実に行ってください。
- ・ ボルトの位置が合わない場合は、無理に取り付けを行わないでください。
- ・ 定期的にボルトおよびナットのゆるみやガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

## ■ 構成部品表

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
①		フロント パフォーマンス ダンパー (600 mm)	1	
②		リア パフォーマンス ダンパー (760 mm)	1	
③		左フロント ブラケット	1	
④		右フロント ブラケット	1	
⑤		左リア ブラケット	1	

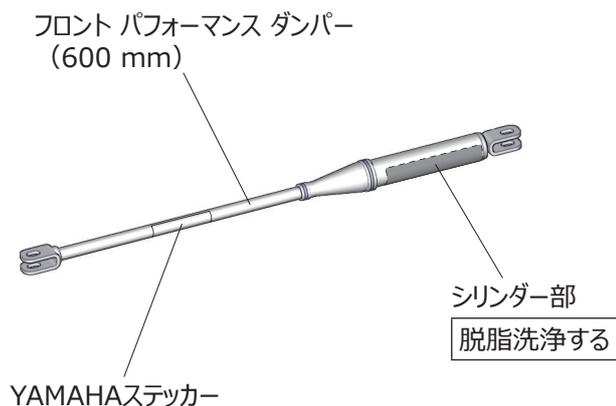
No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
⑥		右リア ブラケット	1	
⑦		ワッシャー ボルト (M14×115 mm)	2	
⑧		フランジ ボルトA (M12×50 mm)	2	
⑨		フランジ ボルトB (M10×35 mm)	4	
⑩		フランジ ボルトC (M8×30 mm)	4	
⑪		フランジ ナット (M10)	4	
⑫		ステッカー	1	ステッカー (小) は余ります (お客様にお渡しください)
⑬		WEB取説ご案内シート	1	

## ■ 必要工具/用具

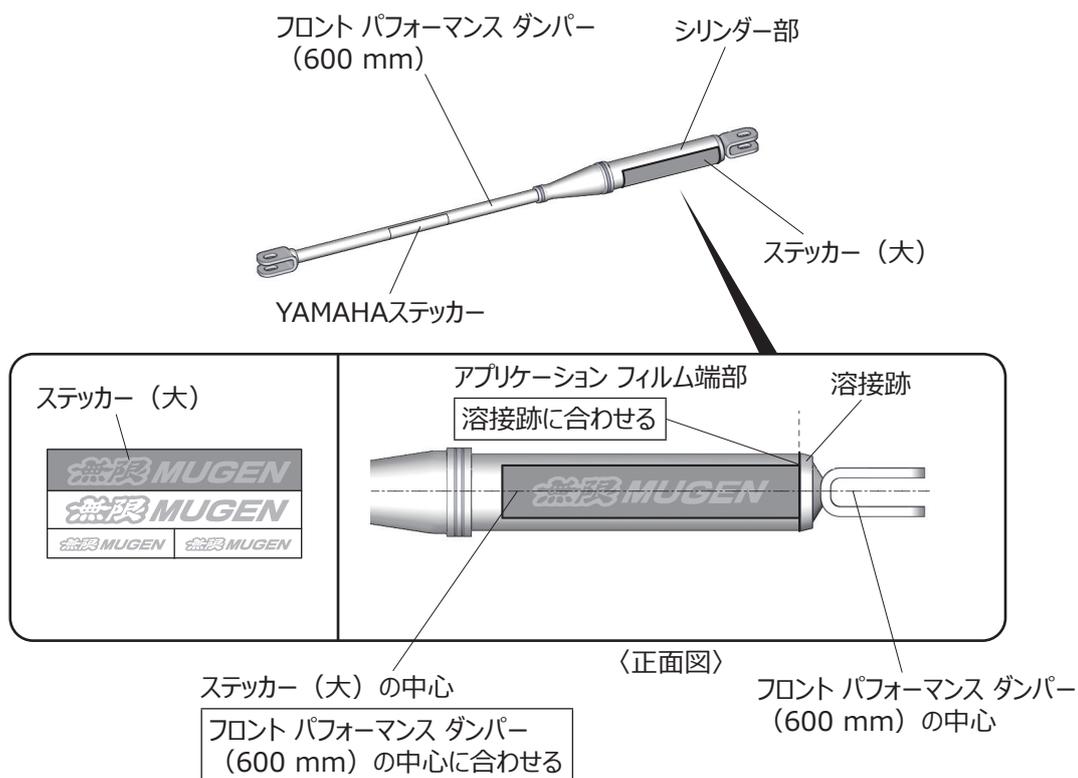
- ・ ボックスレンチ 12 mm、14 mm、17 mm
- ・ トルクレンチ
- ・ ヘックスレンチ 5 mm
- ・ クリップリムーバー
- ・ ラチェットレンチ
- ・ エクステンションバー
- ・ プラスドライバー
- ・ イソプロピルアルコール
- ・ メガネレンチ 14 mm
- ・ スパナ 10 mm
- ・ プラススタビドライバー
- ・ ウェス

## ■ 取り付け前準備（ステッカーの貼り付け）

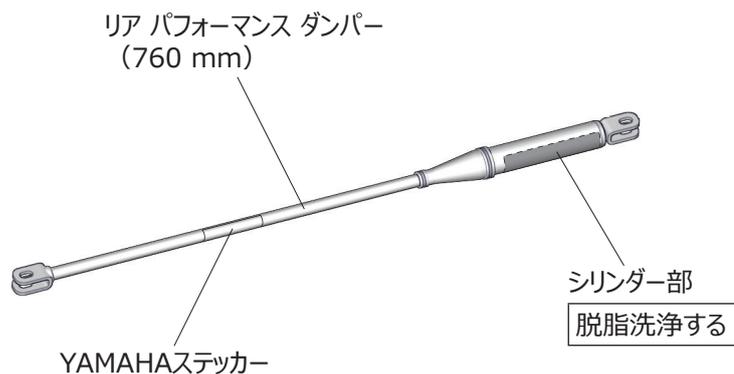
1. フロント パフォーマンス ダンパーを脱脂洗浄する。



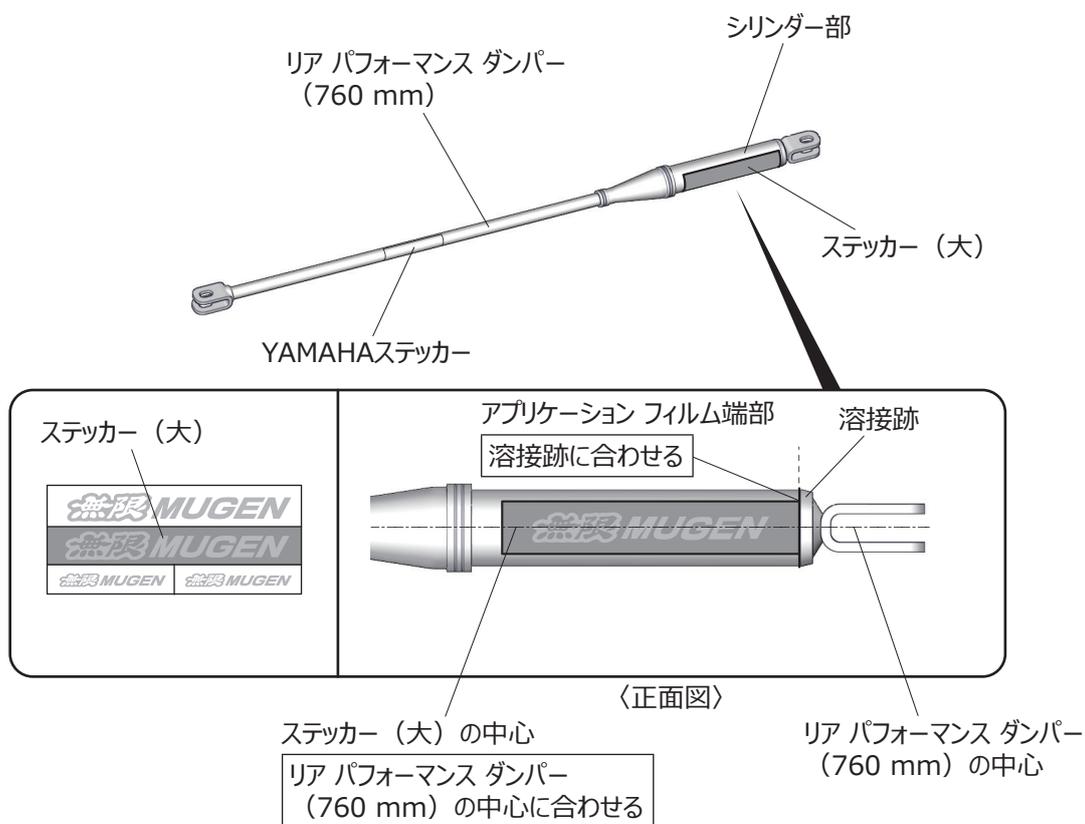
2. ステッカー（大）をフロント パフォーマンス ダンパーに貼り付ける。



### 3. リア パフォーマンス ダンパーを脱脂洗浄する。



### 4. ステッカー (大) をリア パフォーマンス ダンパーに貼り付ける。



## ■ 車両部品の取り外し（フロント側）

### ▲ 注意

- ・ 火傷や怪我の原因となるため、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。

### アドバイス

- ・ ボルトが錆び付いてゆるみにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等でゆるみやすくしてから作業を行うこと。
- ・ 潤滑油を使用した場合は、作業完了後、油分を完全に除去すること。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

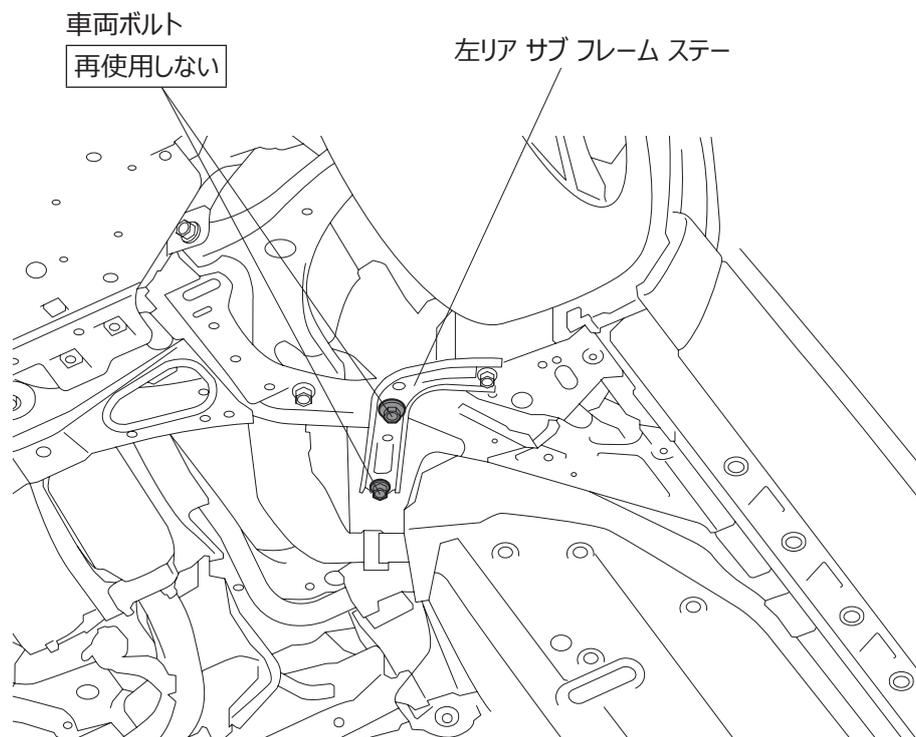
## 5. 車両をリフト アップまたはジャッキ アップする。（サービス マニュアル参照）

### ▲ 危険

- ・ ジャッキ アップの際は、リジット ラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。

## 6. 車両ボルトを取り外す。

〈下面図〉



右側も同様

## ■ フロント パフォーマンス ダンパーの取り付け

### ⚠ 注意

- ・ 火傷や怪我の原因となるため、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。

### アドバイス

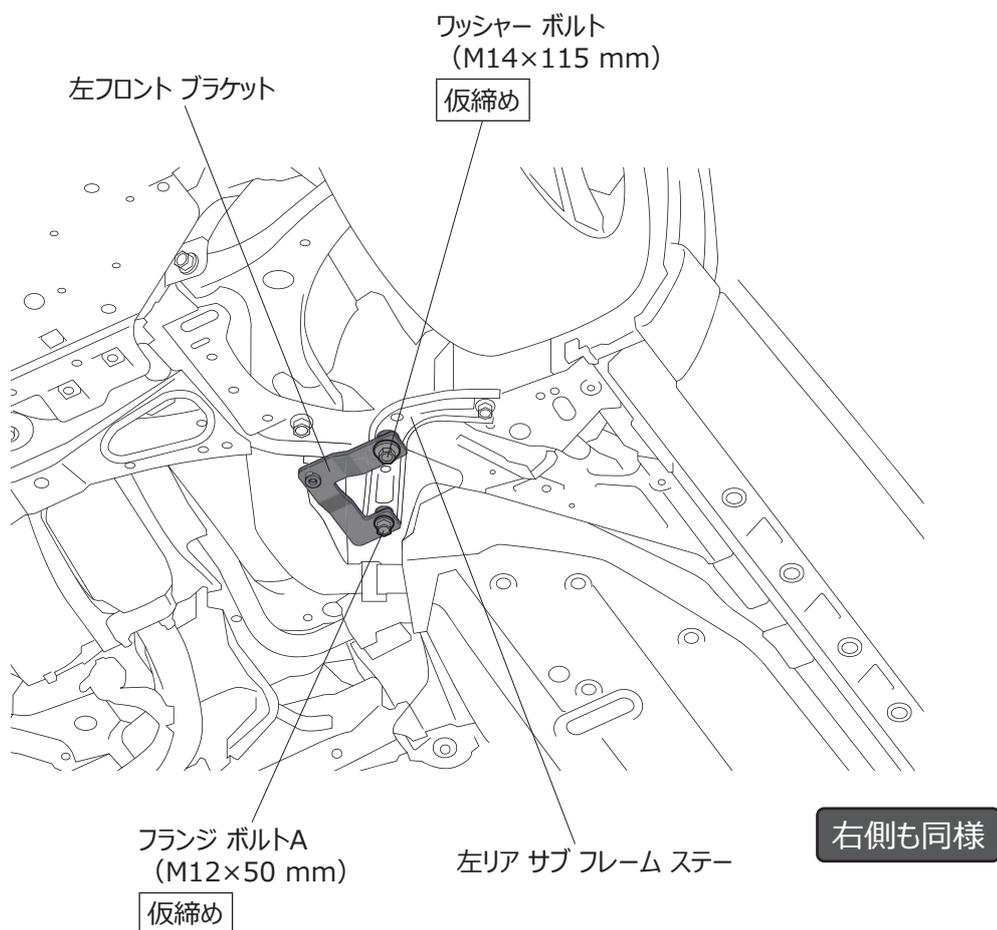
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

## 7. 左フロント ブラケットを左リア サブ フレーム ステアに仮固定する。

### アドバイス

- ・ インパクト レンチは使用しないこと。

〈下面図〉

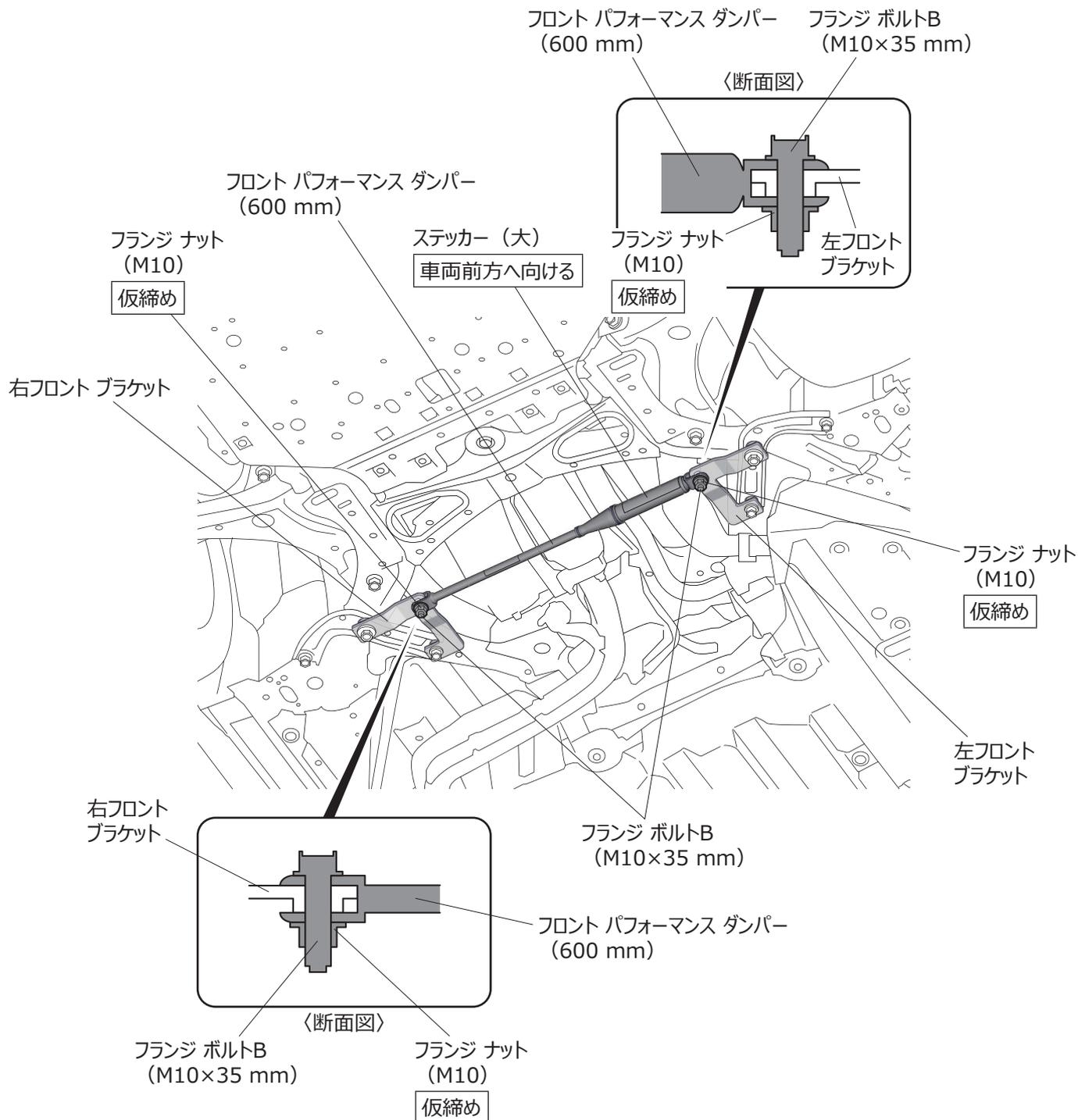


## 8. フロント パフォーマンス ダンパーを左フロント ブラケットと右フロント ブラケットに仮固定する。

### アドバイス

- ・ インパクト レンチは使用しないこと。

〈下面図〉



## 9. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認する。

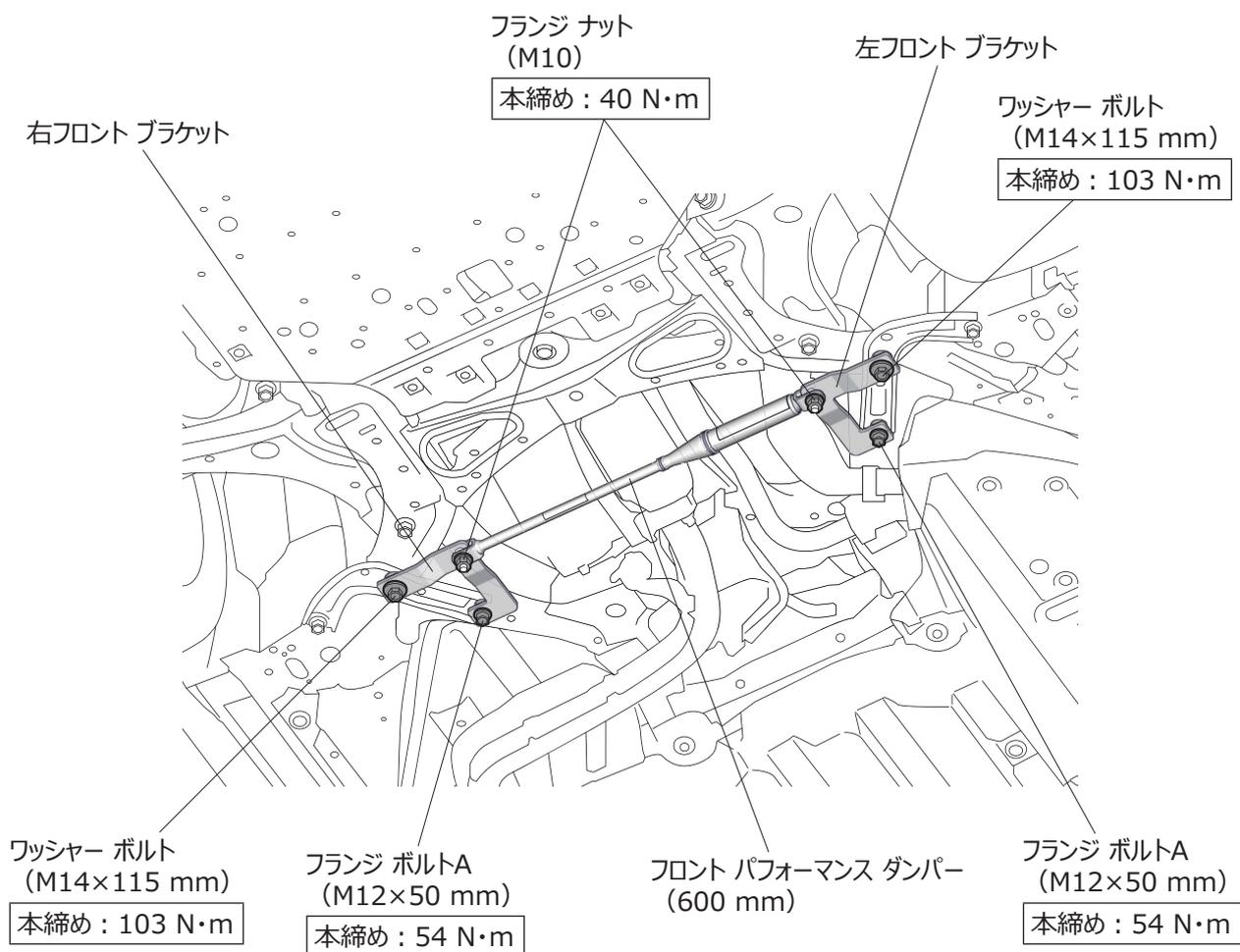
## 10. 車両を1G接地状態（タイヤ4輪が接地した状態）にする。

### アドバイス

- ・ 水平な場所で作業を行うこと。

## 11. トルク レンチを使用し、左フロント ブラケット、右フロント ブラケット、フロント パフォーマンス ダンパーを固定する。

〈下面図〉



## 12. 取り付け状態に不良がないことを確認する。

## 13. 車両をリフト ダウンまたはジャッキ ダウンする。

## ■ 車両部品の取り外し（リア側）

### ▲ 注意

- ・ 火傷や怪我の原因となるため、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。

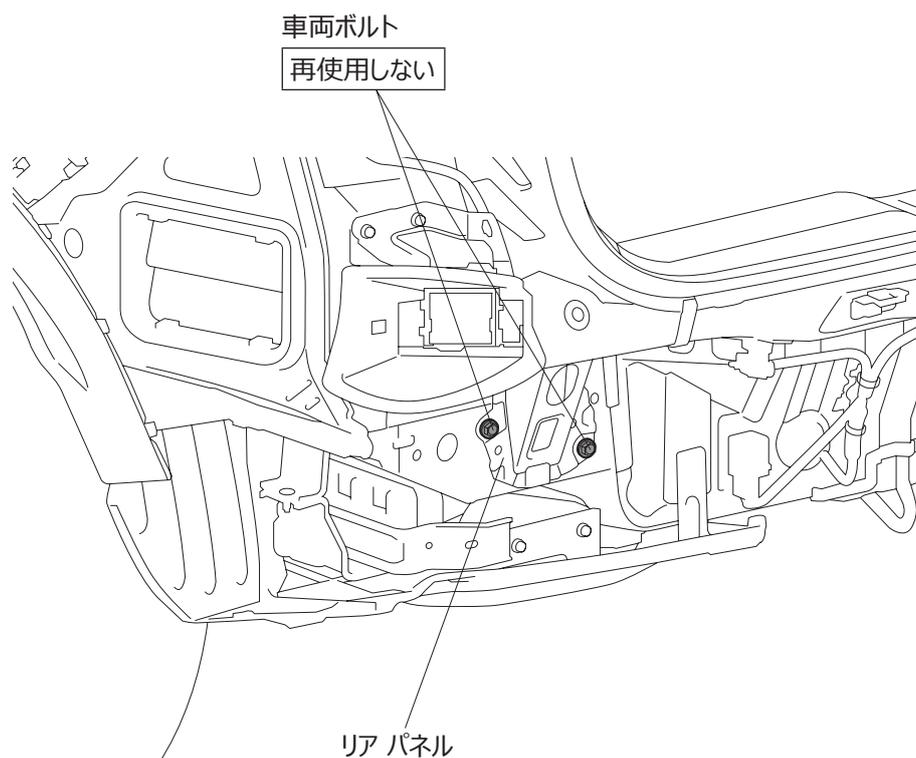
### アドバイス

- ・ ボルトが錆び付いてゆるみにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等でゆるみやすくしてから作業を行うこと。
- ・ 潤滑油を使用した場合は、作業完了後、油分を完全に除去すること。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

14. バッテリーのマイナス端子を外し、放置する。（サービス マニュアル参照）

15. リア バンパーを取り外す。（サービス マニュアル参照）

16. 車両ボルトを取り外す。



右側も同様

## ■ リア パフォーマンス ダンパーの取り付け

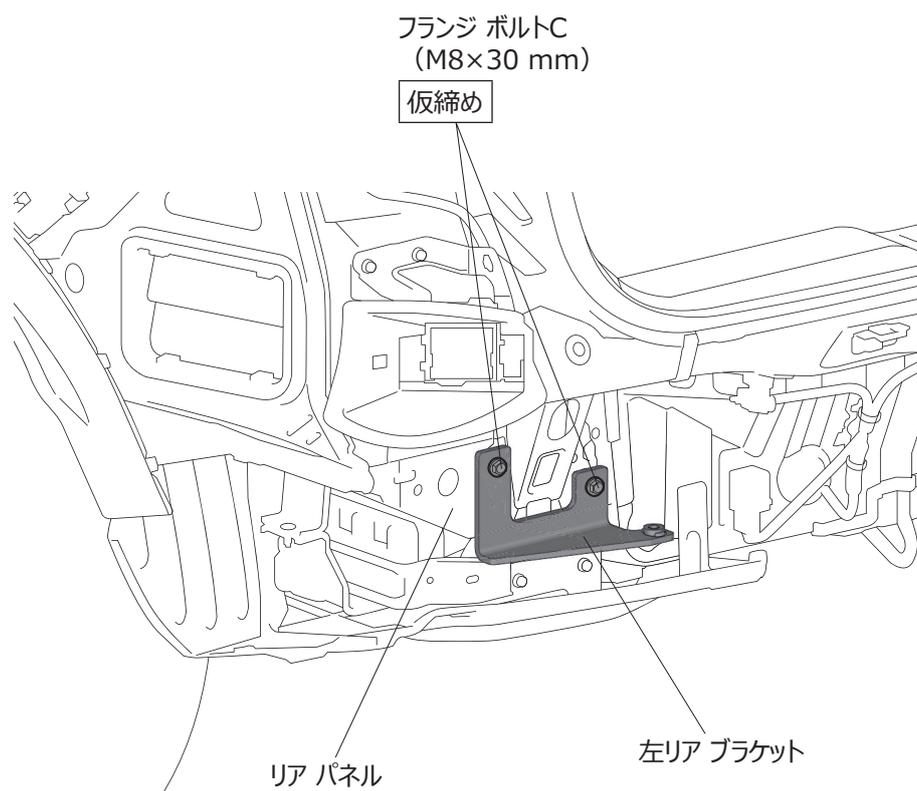
### アドバイス

- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

### 17. 左リア ブラケットをリア パネルに仮固定する。

### アドバイス

- ・ インパクト レンチは使用しないこと。

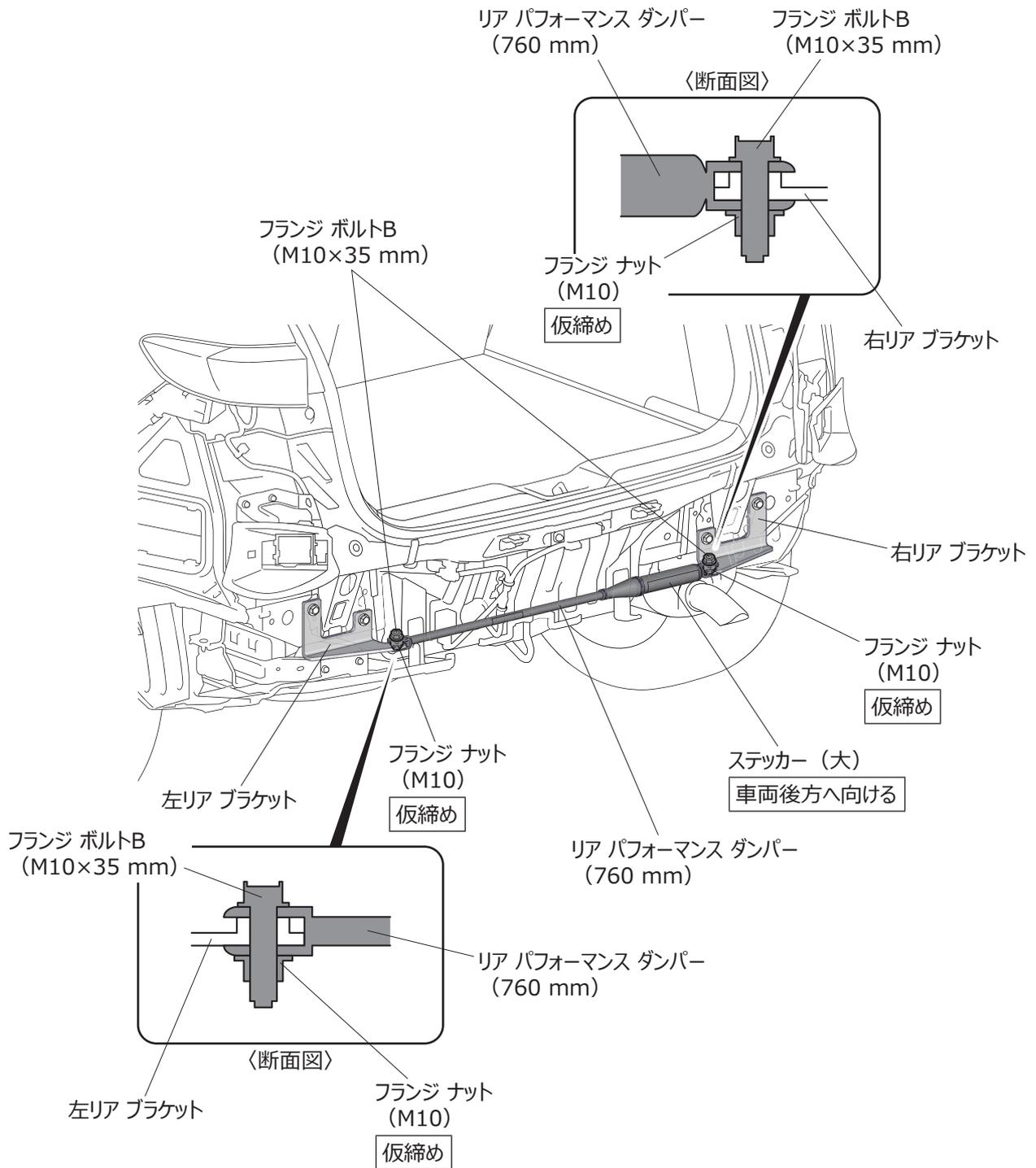


右側も同様

## 18. リア パフォーマンス ダンパーを左リア ブラケットと右リア ブラケットに仮固定する。

### アドバイス

- ・ インパクト レンチは使用しないこと。



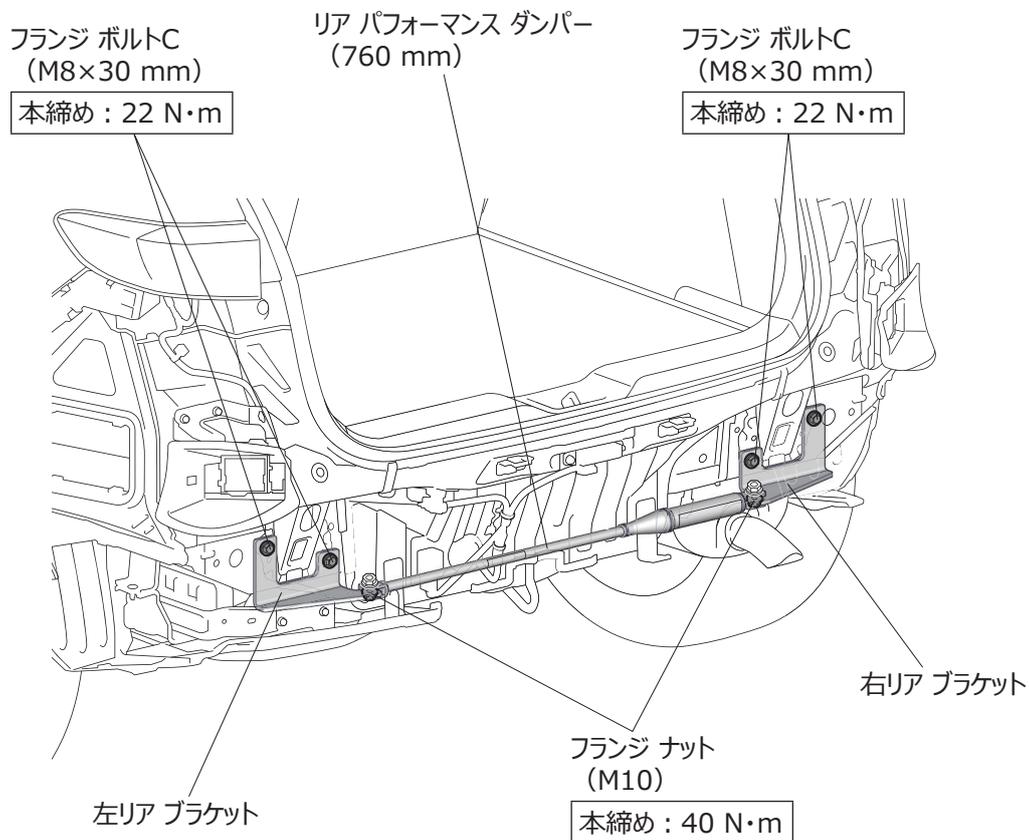
## 19. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認する。

**20.** 車両を1 G接地状態（タイヤ4輪が接地した状態）にする。

### アドバイス

- ・ 水平な場所で作業を行うこと。

**21.** トルク レンチを使用し、左リア ブラケット、右リア ブラケット、リア パフォーマンス ダンパーを固定する。



**22.** 取り付け状態に不良がないことを確認する。

**23.** リア バンパーを復元する。（サービス マニュアル参照）

**24.** バッテリーのマイナス端子を接続する。（サービス マニュアル参照）